

記入例

(別記様式)

令和8年度 東北農林専門職大学『新規就農支援研修』申込書

令和 年 月 日

1 住所、氏名等

ふりがな 氏名	農林 太郎	男	電話	○○○○-○○-○○○○
		女	携帯電話	- - -
生年月日	S-H61年 5月 1日 40歳	F A X	E-mail	
現住所	〒○○○-○○○○ 山形県○○市○○○○			
最終学歴	H○○年 ○○月 (学校名) ○○大学			卒業・見込み
最終職歴	R○年 ○月退社 (最終勤務先) ○○株式会社			

写真
(3ヶ月以内)
4×3cm

2 研修受講を希望する理由、及び就農後に目指す農業経営

(例)私は大学卒業後、県外で○○の仕事に就いていたが、父親の入院をきっかけに、帰郷し、家業の農業経営を継ぐことを決意した。私自身はほとんど農作業の経験がないため、1年間しっかりと研修し、ひととおりの技術を身につけたい。実家はさくらんぼを中心とした果樹農家で、専業でやっていける農地はあると思われるので、桃等他樹種の栽培技術も学び、一緒に就農を決意してくれた妻と父母計4人が暮らしていくような農業所得を得られるよう、がんばりたい。

3 研修希望作目 <主な希望作目1つに☑印を付け、具体的な品目・内容を記入ください。>

水稻 野菜 果樹 花き 畜産 その他 ()

具体的な品目・内容	さくらんぼ、もも など
-----------	-------------

4 農作業実習先 <農作業を行う実践研修として、希望する研修先に☑を付けてください。また、具体的な研修先がありましたら記入ください。>

農業経営者 試験研究機関 自宅等 (自宅等で農業に従事しながら講義を受講)

具体的な研修先 (受入農業者氏名・住所) (試験研究機関名)	山形県○○市大字○○ ○番地 最上 次郎
--------------------------------------	-------------------------

(参考) 前年度農業実習先 ※2年目研修希望者のみ記入

1年目研修先 (受入農業者氏名・住所) (試験研究機関名)	山形県○○市大字○○ ○番地 置賜 三郎
-------------------------------------	-------------------------

(裏面に続く)

5 実習研修先での希望実習日数 <農業実習の希望日数に□を付けてください。>

週5日 週4日 週3日 その他日数(週 日)

6 研修期間 <いずれかに□を付けてください。>

1年間 2年間(2年目の研修希望先:) 未定

7 新規就農者育成総合対策(就農準備資金)の希望の有無 <いずれかに□を付けてください。>

希望する (1年間 2年間) 希望しない 未定

8 家族構成(同居)

氏名	続柄	年齢	農業従事状況	氏名	続柄	年齢	農業従事状況
農林一郎	父親	78	年間 200 日				年間 日
農林花子	母親	72	年間 150 日				年間 日
			年間 日				年間 日

9 就農形態 <いずれかに□を付けてください。>

親族の経営の全部又は一部を引継ぎ就農 親族の経営とは別に新規部門で就農
農業法人に就農 その他()

10 農業基盤の状況 <実家又は親族等が現在有している農業基盤を記入ください。>

所有農地	経営面積(a)	主な栽培作物(品目)・家畜	主な機械・施設・規模
水田	50a	(近隣農家に貸している)	
畑	—		
樹園地	70a	さくらんぼ、桃、りんご 等	
草地飼料畑	—		スピードスプレイヤー、高所作業台車
その他	—		

11 個人情報の共有に関する同意 <同意の場合□を付けてください。>

就農支援のため、本学の他、必要に応じ、県農林水産部関係各課・農業総合研究センター・各総合支庁各農業技術普及課、各農業振興課・関係市町村・(公財)やまがた農業支援センターで情報共有することに同意します。

(事務局記載欄)